

健康診断受診のご案内

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は当商工会議所の事業につきまして格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、恒例となりました健康診断を、下記のとおり実施いたします。是非ともお申し込みいただき、労務管理の一助としてご利用いただきますようご案内いたします。

記

1. 日 時 令和7年9月24日(水)、25日(木)

受付時間 9:00~11:30、13:00~15:30

※ 各日先着 130 名(健診所要時間は約40分程度)。

※ 健診時間は予約状況により多少変更する場合がございます。

※ 令和7年度より「A 協管コース」受診の方で、特定保健指導の対象となられた方には、健診当日に保健指導の初回面接を実施します。(実施時間約15分 任意)

2. 場 所 宝塚商工会議所会館 ソリオ2-6階

3. 対 象 宝塚商工会議所会員事業所の事業主、役員、従業員

4. 申込方法 「健康診断申込書」に必要事項を記入し、「個人マスター一覧表」をご確認のうえ下記の送付先へご返送ください。

5. 添付書類 ①健康診断申込書

②個人マスター一覧表、個人マスター登録表

※初めて受診の事業所様へ送付の個人マスター登録表は受診票作成に必要なため、ご記入の上、申込書とともにご返送ください。

③健診コースについて

④健康診断受診に際しての同意確認

⑤健診項目のご案内

6. 申込期限 **令和7年8月8日(金) 必着**

令和2年度より、全国健康保険協会への申し込みは不要となりました。

注意：健診当日に全国健康保険協会の被保険者であることが条件となります。被保険者ではない方がAコースで受診された場合は、別途料金が必要となります。ご不明な点がございましたら、下記へ連絡をください。

関係書類送付先

〒651-2103 神戸市西区学園西町6丁目3-1

公益財団法人 兵庫県健康財団 健診事業部 渉外企画課 あて

TEL 078-793-9333 (担当：林本)

健康診断申込書

〔団体コード 〕 宝塚商工会議所

受診希望日及び受診者内訳(人数)をご記入ください。

フリガナ		
事業所名		
〒		
住所		
電話		
FAX		
担当	所属	氏名
健康保険の種類	全国健康保険協会 管掌健康保険	記号
	健康保険組合	

希望日	A 協管	B 生活習慣病 予防健診	C 定期
9/24(水)			
9/25(木)			

※時間指定のご要望がある場合は、備考欄にご記入ください。同時間にお申し込みが多数ありました場合は、先着順とさせていただきます。
ご了承くださいますようお願い申し上げます。

※健診コースにつきましては同封の「健診コースについて」をご参照ください。

協会けんぽへの申請は不要です。

お願い:事業所様に届く「生活習慣病予防健診予定者名簿」のコピーをこちらの申込書に同封で送付して下さい。(Aコースの申込者と名簿が合致するかの確認をします。事業所様でご確認いただいた場合は同封不要です。)

追加項目(税込)		追加項目受診者名		
血液追加検査※	心臓機能マーカー検査(BNP)	¥1,496	人	
	肝炎検査(B型・C型肝炎)	¥2,090	人	
	萎縮性胃炎(ペプシノゲン)	¥2,750	人	
	ヘリコバクターピロリ菌	¥880	人	
	腫瘍マーカー	肺がん(シフラ)	¥1,694	人
		膵臓・胆道がん(CA19-9)	¥1,331	人
		胃・大腸・肺がん(CEA)	¥1,089	人
		肝臓がん(AFP)	¥1,078	人
		前立腺がん(PSA)	¥1,331	人
		卵巣がん(CA125)	¥1,496	人
眼底検査	¥1,276	人		
胃がん検査	¥7,040	人		
大腸がん検査	¥1,342	人		
じん肺健診	¥2,310	人		
特定化学物質健診(溶接ヒューム)	¥3,421	人		

※血液追加検査の料金は、A・B・Cいずれかのコースで採血をされた方に対して適用されます。

備考欄

公益財団法人 兵庫県健康財団 TEL078-793-9333

今回の健康診断申込につきましては、同封されています「健康診断受診にあたっての同意確認」を事業所、受診者ともに、了承の上で申し込まれていることとさせていただきます。

お申込期限:令和7年8月8日(金)必着
ご確認済みのマスター一覧表と共にご返送ください。

健康診断コースについて（令和7年度版）

公益財団法人兵庫県健康財団

☆下記のA～Cのコースをご選択いただき、別紙「個人マスター一覧表」にご記入下さい。

コース名称等	受診対象者	料金（税込）	検査項目
A 全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診	被保険者 (35歳以上75歳未満)	5,282円	問診、診察、計測、血圧、尿検査、胸部エックス線検査（デジタル撮影）、視力、聴力、心電図、血液検査（RBC・WBC・Hb・Ht・GOT[AST]・GPT [ALT]・γ-GTP・TG・HDL-C・LDL-C・GLU・ALP・T-CHO・CRE・eGFR・UA・HbA1c） 胃部エックス線検査（デジタル撮影・間接手法）、大腸がん検査（便潜血2日法）

▲上記Aコースについて

- ※① 令和2年度より協会けんぽへの申し込み（生活習慣病予防健診申込書）は不要になりましたが、Aコースの申し込みは、全国健康保険協会の被保険者であることが条件です。
- ※② 認可が確認できない場合や本年度2回目のAコースをご希望の場合は、保険者からの費用負担を受けることができないため、料金は17,700円となります。
- ※③ 未受診項目があると、全国健康保険協会からの補助金を受けられない場合があります。その際の料金は17,700円です。

コース名称等	受診対象者	料金（税込）	検査項目
B 生活習慣病予防健診	どなたでもご選択できます。 (35歳以上)	17,700円	問診、診察、計測、血圧、尿検査、胸部エックス線検査（デジタル撮影）、視力、聴力、心電図、血液検査（RBC・WBC・Hb・Ht・GOT[AST]・GPT [ALT]・γ-GTP・TG・HDL-C・LDL-C・GLU・ALP・T-CHO・CRE・eGFR・UA・HbA1c） 胃部エックス線検査（デジタル撮影・間接手法）、大腸がん検査（便潜血2日法）
C 定期健康診断（労働安全衛生規則第44条準拠）	どなたでもご選択できます。	9,400円	問診、診察、計測、血圧、尿検査、胸部エックス線検査（デジタル撮影）、視力、聴力、心電図、血液検査（RBC・WBC・Hb・Ht・GOT[AST]・GPT [ALT]・γ-GTP・TG・HDL-C・LDL-C・GLU・HbA1c）

▲上記B・Cコースについて

- ※④ 未受診の検査項目が生じた場合でも同料金となりますので、必ず受診される検査項目をご確認の上ご選択下さい。
- ※⑤ 生活習慣病予防健診でやむを得ない事情により胃部エックス線検査・大腸がん検査が未受診の場合は減額させていただきます。
- ※⑥ 健康管理上の観点から、35歳以上の方については「胃がん検査」、「大腸がん検査」をお勧めします。
(胃がん検査・・・7,040円、大腸がん検査・・・1,342円)

令和7年4月吉日

健康診断ご担当者様

健康診断受診に際しての同意確認

平成17年4月から、個人のプライバシー権を保護する個人情報保護法が施行されました。

これに伴い、健康診断の受診に際しても、受診者の皆様の同意をいただくことになりました。

ご同意をいただく必要がある事項は以下の点です。

- ① 受診者一人ひとりの健康管理や職場での安全衛生配慮を行うため、健康診断を実施し、個人の健康に関する個人情報（個人データ）を採取・収集させていただくこと。
- ② 受診者の健康に関する情報が、受診者の雇用者や所属の健康保険組合および保険者に情報提供され、個人の健康管理や職場での労働安全衛生活動等に利用されること。
- ③ 健康診断の結果に異常が発見され、再検査・精密検査を行う必要が生じた場合、検査機関へそれら健康診断結果情報（健康情報）が提供されること。

つきましては、このたびの健康診断受診に際しては、上記の趣意を従業員の方々にご同意いただいたうえでお申込みくださるようお願いいたします。

受診行為が行われたことによって、受診者の方が同意して受診されたと見なします。ご多忙のところ大変恐縮ではございますが、よろしくお願い申し上げます。

宝塚商工会議所
公益財団法人 兵庫県健康財団

健診項目のご案内

項 目	説明
標 準 体 重 ・ B M I	体重 (kg) ÷ 身長 (m) ² をBMI (Body Mass Index) とい い、22が基準となり、身長 (m) ² × 22が標準体重となります。 ±10%以内が適正といわれています。
尿 糖	血液中の糖分が一定の値をこえると尿中に排泄されます。糖尿病を診 断する第一歩となります。
尿 蛋 白	腎臓に障害があると陽性になります。正常でも激しい運動の後などに 陽性になる事があります。
尿 潜 血	腎臓や尿管、膀胱など、尿の通り道からの出血の有無を調べる検査で す。尿路系の異常発見の手がかりとなります。
尿 ウ ロ ビ リ ノ ー ゲ ン	正常でも少量は尿中に存在し、肝臓や胆道系の障害を反映し、過度の 飲酒や疲労でも増加します。
血 圧	血圧は、環境や心理的その他の要因により常に変動しています。高血 圧は、脳卒中、心臓病、腎臓病などをひきおこします。
心 電 図	心臓の筋肉からの微量の電流をみることにより、不整脈や心肥大など、 心臓の異常を調べる手がかりとなります。
胸 部 X 線	肺がんや肺炎、結核などの肺の病気や、心臓の異常などについての情 報を得ることができます。
赤 血 球	赤血球は血液の中で酸素を運ぶ働きをし、減少すると貧血になりま す。栄養の取りすぎなどでも増加します。
血 色 素	赤血球の中の赤い色素（ヘモグロビン）の重さで、鉄分が不足すると 減少します。
ヘ マ ト ク リ ッ ト	血液中の赤血球の容積で、赤血球・血色素と合わせて、貧血の種類や 程度を判定します。
白 血 球	白血球は、体内に侵入した細菌や異物を処理します。肺炎や虫垂炎な ど各種の感染症で増加します。
血 小 板	出血を止める際に重要な働きをします。血液の病気や慢性の肝疾患で 減少します。
G O T (A S T)	心筋、肝臓、骨格筋、腎臓などに存在する酵素で、肝障害や心筋梗塞 などで高値となります。
G P T (A L T)	肝臓、腎臓などに存在する酵素で、肝疾患を診断する指標となりま す。急性の肝疾患に特によく反応します。
γ - G T P	脂肪肝や、飲酒、薬剤などによる肝障害、胆道系の異常などで上昇し ます。特に飲酒によく反応します。
A L P	アルカリフォスファターゼの略で、肝臓から十二指腸に至る胆汁の流 出経路（胆道系）の異常や、骨の異常などで上昇し、甲状腺異常でも 変動します。
総 コ レ ス テ ロ ー ル	コレステロールが増えると、動脈硬化や心筋梗塞の危険性が高くなり ます。肝臓病や栄養障害で低下します。
H D L - コ レ ス テ ロ ー ル	血管壁にたまった悪玉のLDL-コレステロールを肝臓に運び処理す る善玉コレステロールで、動脈硬化を防ぐといわれています。

項目	説明	
L D L - コレステロール	コレステロールの中でも特に動脈硬化に対して悪影響を与えるといわれる悪玉コレステロールです。	
中性脂肪	中性脂肪は皮下脂肪の主な成分で、糖質、アルコールをとりすぎると中性脂肪が増え、動脈硬化の原因となります。	
血糖	血中のブドウ糖（血糖）は食後上昇し、時間がたつと低下します。高値で糖尿病を疑います。なるべく空腹で調べてください。	
クレアチニン	体内の老廃物の一種で、腎臓から排泄されます。腎炎や腎不全など腎機能の低下で上昇します。	
e G F R	腎臓の老廃物を尿へ排泄する能力を示したもので、腎機能が悪くなると低い値となります。	
尿酸	老廃物の一種で、通風では増加します。腎疾患などでも上昇し、過度の飲酒や肥満も尿酸値を上昇させます。	
ヘモグロビン A1c	食事の影響を受けにくい糖尿病の指標です。1～2か月間の血糖の変動を反映し、糖尿病で上昇します。	
心臓機能マーカー検査 (BNP)	BNPは、心臓の主に心室から分泌されるホルモンです。血液検査で血中濃度を測定することで、心不全の早期発見と重症度の把握に有用な検査です。	
肝炎検査 (B型・C型肝炎)	(HBs抗原) B型肝炎のウイルスに感染中であるかどうかを調べます。陽性の方は医師の指導を受けてください。	
	(HCV抗体) C型肝炎ウイルスに過去に感染したかどうかの指標です。陽性の場合、現在も感染中の場合もありますので医師にご相談ください。	
萎縮性胃炎 (ペプシノゲン)	萎縮性胃炎の指標です。胃がんの中には萎縮性胃炎を経て発生するものもありますので異常を指摘された方は胃カメラをお受けください。	
ヘリコバクターピロリ菌	胃潰瘍や十二指腸潰瘍をくりかえしている方は、この細菌の影響かもしれません。この検査では、この菌の存在の有無が確認できます。	
※腫瘍マーカー	肺がん (シフラ)	肺がんで高値になることがありますが、早期がんでは陰性(ー)のことが多いので、胸部X線やヘリカルCT、喀痰細胞診で要精検となった方は必ず精密検査をお受けください。
	膵臓・胆道がん (CA19-9)	膵臓がんや膵炎、胆道系疾患、大腸がん等で高値になることがあります。
	胃・大腸・肺がん (CEA)	大腸がんやその他のがん、種々の良性疾患で高値になることがあります。喫煙されている方も高値になることがあります。
	肝臓がん (AFP)	肝臓がんや肝炎、肝硬変等で高値になります。妊娠中も上昇します。
	前立腺がん検査 (PSA)	前立腺がんや各種前立腺疾患で高値になることがあります。
	卵巣がん検査 (CA125)	子宮内膜症で上昇し治療判定に用いられますが、卵巣がんや卵巣のう腫、その他のがんでも上昇することがあります。
眼底検査	目の奥の写真で体の中の血管が観察でき、目の病気だけでなく、高血圧、動脈硬化、糖尿病などの全身の病気の情報が得られます。	

項 目	説明
胃 が ん 検 診	胃潰瘍や胃がん、十二指腸潰瘍などの検査で、バリウムを飲んでX線写真を撮って調べますが最初から内視鏡を飲むこともあります。
大 腸 が ん 検 診	便に含まれるヒトヘモグロビンの検査で、出血の有無を調べます。大腸や消化管の病気への手がかりとします。

※ **太字**はご希望により追加が可能な検査項目です。ぜひこの機会にご受診ください。

※ 腫瘍マーカーとは…がん細胞から作り出される物質ですが、正常細胞にも存在し、また早期がんではその量が少ないため陰性になることもあります。がんの発見のためにはX線検査や超音波検査、細胞診等、各種検査と組み合わせ、総合的に判定する必要があります。

公益財団法人 兵庫県健康財団
健診事業部 渉外企画課